

ジャパン ミッション センター 発会式レポート

2012.6.7(木)14:00～17:00、事務局のある大阪北浜のVIP 関西センター(北浜スクエア)で行なわれた JMC 発会式。

まずは 9F のチャペルで礼拝が持たれました(司会 : JMC 理事 大久保みどり師)。JMC 理事 石賀誠師の開会祈祷、JMC 発足の経緯説明の後、ビリー・グラハム伝道協会(BGEA)フェスティバルアジアディレクターのチャド・ハモンド師の代理として、アシスタントディレクターのジェフリー・フェリス兄が来会。ハモンド師からの手紙を代読後、挨拶の言葉をいただきました。その後、オールピープルズミッションエヴァンジェリカルチャーチ牧師のニアイナ・ラベタフィカ師の心に響く力強い賛美。「More like Jesus(もっとイエス様のように)」 「You raise me up(私を高く上げてくださる)」ニアイナ師だけでなく、参加していた全員の気持ちがイエス様に向けられたひとときでした。そして JMC 理事である岡田信常師のメッセージ。ヘブル 11:1～6 より、人や物ではなく神様をあてにし、信仰によって JMC を進めて行かなければならない、誰より神様はそのことを期待しておられる、と力強く語られました。その後の献金の時も、心からの感謝と期待の捧げものがささげられました。最後に武田二郎師の祝祷で締めくくりました。



同じ場所で引き続いて JMC 初めての総会が持たれました。議長は JMC 代表理事である高田義三師。書記は藤森真人師。JMC 理事富浦好之師から、御言葉の朗読と祈り、JMC のこれまでの働きの概要説明があり、議長から所信表明。続いて議案として、事業計画について JMC 理事の松沢力男師より説明がありました。JMC が掲げているビジョンと働きについて、クリスチャンの祈りのネットワーク作成、フェスティバルの開催、信徒訓練会の開催、エヴァンジェリストやクリスチャン・アーティストの派遣等の提案があり、承認されました。続いて予算について JMC 理事の笠川徹三師から予算案の配布と説明があり、事務局運営と伝道活動の予算が示され、承認されました。その後 JMC 各理事の自己紹介があり、出席者からは、JMC の働きの中心を担う先生方に感謝と期待の暖かい拍手が送られました。

第Ⅲ部は場所を階下(8F)の多目的室に移して、リラックスした楽しい茶話会を持ちました。第Ⅰ部～第Ⅲ部と奏楽の奉仕を務めて下さったのは中野博誉先生。開会祈祷は、祈祷委員として祈りでJMCを支えて下さっている石武人兄弟。その後、出席者によって書かれた自己紹介シートを石賀誠師が代読。近畿一円から駆け付けて下さった先生方もおられ、感謝な時でした。続いてJMC登録アーティストの安田美穂子姉の心にしみわたる美しい歌声。「Day by Day」「わが存在は神の恵み」心温まるひとときでした。そして祝辞を吉木裕師、長内和頼師、金子隆師、米田昭三郎兄よりいただきました。既に立てられている超教派諸団体と協力し合うことにより、JMCのネットワークがさらに広く、強くなることを思われました。



国難と言える東日本大震災…その救援活動により、発会式が翌年になってしまったジャパン ミッション センターですが、ここでようやく自他共に日本の宣教を担う超教派団体として正式に立ち上がりました。ビジョンの具体化に向けて、今後の活躍に期待しましょう。さらなる祈りのサポートをお願い致します。